

報道関係者各位

スカイライト コンサルティング株式会社

**スカイライト コンサルティング、若者の起業を促すビジネスプランコンテスト
「起業チャレンジ 2008」の受賞者を決定****～最優秀賞は慶應 SFC の「株式会社アゲハ」、起業支援金として 300 万円を提供～**

スカイライト コンサルティング株式会社(本社:東京都港区赤坂 6-3-18、代表取締役:羽物俊樹 以下スカイライト)は、20 代の若い世代を対象としたビジネスプランコンテスト「起業チャレンジ 2008」の最終選考会を 2008 年 3 月 25 日に実施し、受賞者として 2 チームを選出しました。

最優秀賞を獲得したのは女子大生向けバッグブランド「Orihime」を展開する株式会社アゲハ(代表者: 慶應義塾大学 総合政策学部 4 年 木下優子)で、起業支援資金として 300 万円を提供します。また、シリアスゲームを制作・販売する「株式会社 Canvas」(代表者: 天野兼太)には支援資金 100 万円を提供します。

スカイライトは、それぞれの企業に対して 10～15%程度の株式を保有し、起業家の自主性を尊重しながら継続的に支援していきます。

1. コンテストの概要

「起業チャレンジ 2008」は、すぐれたビジネスアイデアを持つ若手起業家を発掘し、彼らが必要とする資金や経営ノウハウを提供することで、起業を支援することを目的としています。「起業チャレンジ 2008」は、実際に起業することが前提になっている点が、他のビジネスプランコンテストと異なります。

募集対象は、「インターネット・モバイルなどの IT の活用により、社会的な問題の解決や新しいライフスタイルの提案など、社会にインパクトを与える事業を創出する可能性のあるビジネスアイデア」でした。2007 年 12 月 25 日に応募を締め切り、書類審査、インタビューを経て、2008 年 1 月下旬に 3 チームが一次審査を通過しました。その後、スカイライトのコンサルタントの指導のもと、約 1 ヶ月半の間ビジネスプランをブラッシュアップし、2008 年 3 月 25 日の最終審査を迎えました。

詳しい募集要項や募集規約については、コンテストの公式 Web サイトを参照してください。

<http://www.startup-challenge.jp/>

2. 受賞チーム

「起業チャレンジ 2008」の受賞チームと代表者のコメントは以下の通りです。スカイライトは、それぞれの企業に対して10~15%程度の株式を保有し、起業家の自主性を尊重しながら継続的に支援していきます。

チーム名： 株式会社アゲハ
代表者： 木下優子（慶應義塾大学 総合政策学部 4年）
事業内容： マスコラボレーションによる企画開発プラットフォーム
カスタマイズ性に優れた女子大生向けバッグブランド「Orihime(織姫)」
支援資金： 300万円

【代表者のコメント】

「プランと熱意はあっても、資金がない・・・」資金調達に悩まされていた2007年12月末。大学の廊下で、たまたま「起業チャレンジ2008」のポスターを見かけました。その時既に、締切1日前。クリスマスの夜、締切りぎりぎり応募し、どこか運命的なものすら感じていました。

それからちょうど3ヵ月後、私たちは最終審査会でプレゼンテーションをしていました。その内容は、3ヵ月前の私にはとても想像できなかったものでした。

多くの協力者、応援者が現れ、必要なものが揃い、プランが急速に磨かれていったのです。特に、4回のブラッシュアップミーティングを通して大きく成長することができました。多くの方々に感謝すると共に、「腹を括って行動すれば、必ず道は開ける」ということを、身を持って体験した3ヵ月間でした。今後も、情熱と感謝の気持ちを忘れずに、急成長を目指して参りますので、よろしくご依頼致します。

チーム名： 株式会社 Canvas
代表者： 天野兼太（世界コンピュータ将棋選手権大会 史上最年少出場者）
事業内容： シリアスゲームの制作・販売
（シリアスゲームとは、政治・経済・教育・生涯学習など、シリアスな問題をゲームを使って学習・理解する「新しい広告学習メディアツール」です）
支援資金： 100万円

【代表者のコメント】

今回起業チャレンジ2008は、単なるプラン発表だけでなく4回に渡るブラッシュアップミーティングを重ねた上で最終発表をするという非常にユニークなコンテストでした。その中で、今まで見えてなかった課題や問題を多く認識することができ、単純な資金獲得を目的としたコンテストと違いこの先の事業経営につながるとても有意義なコンテストでした。

私自身まだまだ勉強不足のところも多々ありますが、シリアスゲームが生活の一部となって当たり前に使われるような世界を目指して、今後は今回のコンテストを通して得たアドバイスを元に更なる成長企業を目指してがんばっていきたいと思っています。

（敬称略）

今回の受賞について、スカイライトの代表取締役 羽物俊樹は次のようにコメントしています。

「起業チャレンジ2008を通して、素晴らしいビジネスプランが多数寄せられたことを感謝しています。選考の過程では、我々コンサルタントも大きな刺激を受けながら、議論を重ねることができました。今回受賞された2チームは、その中でもビジョンの明確さ、新規性、成長性、実現性などにおいて優れていると判断しました。今後は、小額の投資を通じて彼らとのつながりを維持し、自主性を尊重しながら成長を支援していきたいと思ひます。また、このイベントは来年度も行う予定なので、起業の意欲に溢れる多くの若い方に参加していただきたいと思ひます。」

【スカイライト コンサルティング株式会社について】

スカイライト コンサルティングは、経営情報の活用、業務改革の推進、IT活用、新規事業の立上げなどを支援しています。経営情報の可視化とプロジェクト推進力を強みとしており、顧客との信頼関係のもと、機動的かつ細やかな支援を提供することで知られています。顧客企業は一部上場企業からベンチャー企業まで多岐に渡り、製造、流通・小売、情報通信、金融・保険、官公庁などの幅広い分野で多数のプロジェクトを成功に導いています。また、スカイライト コンサルティングは、投資とコンサルティングを組み合わせた「成功報酬型コンサルティング」によって、未公開の成長企業を支援しています。

本社 : 〒107-0052 東京都港区赤坂 6-3-18 赤坂パークプラザ

代表者: 羽物 俊樹 (はぶつ としき)

設立 : 2000年3月

資本金: 182,000千円

詳細は、ホームページ(<http://www.skylight.co.jp/>)をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ

スカイライト コンサルティング株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂 6-3-18 赤坂パークプラザ

「起業チャレンジ2008」事務局

担当 小川 育男(おがわ いくお)

Tel. 03-3560-1480(代表) Fax. 03-5575-3580

e-mail: startup@skylight.co.jp

URL: <http://www.startup-challenge.jp/>

* 本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。